

大崎上島町 社協だより

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846- 62- 1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>

No. 273

2026(令和8)年1月発行



今年も赤い羽根共同募金運動の ご協力ありがとうございました。



昨年10月1日から12月までの赤い羽根共同募金運動に各世帯、町内の企業や商店、認定こども園、幼稚園、学校関係の皆様からたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

この募金は、大崎上島町の高齢者や子ども、障がい者への支援をはじめ、地域で行われている福祉活動や災害時のボランティア活動に役立てられます。

募金総額につきましては、次号でお知らせいたします。





「年頭のご挨拶」

大崎上島町社会福祉協議会
会 長 有 田 卓 也

あけましておめでとうございます。
皆様おそろいで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、今年の干支は「午」、午という字は下からのエネルギー、まさに地表に出る様子を表しており、今までの積み重ねが結果を生み、実りを感じさせる年だと言われています。

現在は日本人の5人に1人が後期高齢者という人口構成です。後期高齢者が増加すると、命に関わる病気の罹患や、要介護のリスクが高まる等の超高齢多死社会になると言われています。私たちの町は、全国でも類を見ない速さで過疎化が進み、地域のコミュニティとしての活動も難しくなっています。そうしたことに対応するために地域福祉活動計画を策定し、取り組んでいるところです。

地域の持続可能性を図っていくにはどのような取り組みが必要かが問われています。現在は高齢になっても仕事を続ける人が増えてきており、65歳から75歳の方は現役で働き続ける人も多く、定年退職した人たちの中にはまだ活躍できる体力が残っている人が多くいます。そうした方々をはじめ、子どもや若者、誰もが役割と生きがいを持ち、お互いに支え、支えられる関係が循環する地域共生社会の実現にむけて、地域づくり会議などで地域住民と意見交換をしながら進めていきたいと思っています。

また、社会福祉協議会では、日常いつでも町内の課題、暮らしの中での困りごとなどを解決するための活動を展開し、さらに共有したり調整したりする協議の機会を継続的に実施することで、地域住民とふれあいの場を提供する取り組みも行っています。

「ふれあいサロン」は、家に閉じこもりがちな高齢者の通いの場として実施し、地域の皆さんが心をつなぐ場として楽しんでいます。また、住民参画型在宅福祉サービス「かみじまネット」、福祉サービス利用援助事業「かけはし」、社協ふれあいサービス事業、地域福祉活動協力者の発見養成、総合相談、支援体制の構築に引き続き取り組んでいきたいと思っています。

全ての人々が、「地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる地域を実現するために」、「地域住民がいつまでも安心して安全に暮らせるように」、「住民同士のつながりが実感でき、お互いに助け合い思いやりのある町になるように」、大崎上島町社会福祉協議会役職員一同、地域福祉の担い手としての役割を十分に認識し努力してまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



**12月20日、「瀬戸内イキイキプロジェクト」の広島国際大学の学生が向山サロン
“ひなたぼっこ”に参加しました！** このプロジェクトは瀬戸内の島の人々が生き生きと暮らし
続けるための生きがい支援と地域活性化を目指して活動しています。



まず縦に3等分に切って…



鍋
い
っ
ぱ
い
の
豚
汁
♪



健康教育の様子…

みんな真剣に聞いています



向山サロンでは、外で火を使用した食事作りをして、子どもや大人、高齢者が一緒に昔ながらの料理を作り、参加者みんなで会食をしています。

学生が到着した頃にはサロン協力員の方々は会食準備の真最中で、血圧・握力測定などの健康チェックをする担当と、調理を手伝う学生と役割分担をして活動しました。協力員の方に食材の切り方を教えてもらったり、学生の方から積極的にコミュニケーションを取って会話をしたりする中で自然と笑顔が増え、賑やかに時間が過ぎていくのが印象的でした。料理も大変美味しく、豚汁を何杯もおかわりしている学生がいました。

みんなで会食をした後は、「転倒予防」についての健康教育を行いました。屋内や屋外での転倒の危険がある場合を場所別に説明し、正しい歩き方や家でできる転倒予防の体操を実演しながら行いました。最初は緊張しているように感じましたが、参加者への質問やクイズを交えた内容で、会話しながら楽しく実施できました。

参加者の方からは「若い人にエネルギーをたくさんもらって楽しめた」、「転倒予防のお話は若い世代も高齢者の身体を知る良い機会になった」などご感想をいただきました。このような感想はイキイキプロジェクトのメンバーにとって大変うれしく、励みになっています。

向山サロン“ひなたぼっこ”の皆さま、温かく迎えてくださりありがとうございました！



12月10日、老人クラブ連合会の野外研修活動で、山口県柳井市に行きました。68名の会員が参加し、柳井クルーズホテルでの昼食と白壁の町並み散策をしました。「柳井金魚ちょうちん」が並ぶ古い町並みをおしゃべりしながら歩いたり、カフェに立ち寄ってゆったりとした時間を過ごし、会員同士の交流の機会となりました。

今後も会員の皆様が参加してよかったと思ってもらえるイベントを企画してまいります。



大西長寿会新年会
恵比寿舞



1月12日、大西長寿会・大西サロン新年互例会合同会食が行われ、今年は大崎海星高等学校の生徒をお招きし、ギターの弾き語りと神楽を披露して頂きました。ギターの弾き語りは2曲披露して下さり、サロンの方も一緒に手拍子を入れて楽しく歌を聴きました。

昼からの神楽は、大崎海星高等学校の神楽同好会の皆さんが初めてサロンでお披露目ということで、新年にふさわしい恵比寿舞を披露して頂き、躍動感のある素晴らしい舞を見ることができました。

サロンの方から、勉強の合間の少ない時間で練習してきた生徒の皆さんと、衣装や道具を貸して下さったり作って下さった地域の方、練習のために集会所を貸して下さった区長、たくさんの方の想いで今回の神楽が実現したという話を聞いて、社会福祉協議会も新しい地域の活動を応援していかなくては！と感じられる一年の始まりになりました。



一年の計は元旦にあり！



新しいことを始めるきっかけにしよう！

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

年が明けて早くも半月が過ぎましたが、いかがお過ごしですか？正月の慌ただしい日も過ぎて、普段の生活に戻るタイミングでもあります。また1月は、気分的にも気持ち新たに何かにチャレンジしてみようと思う時期でもあると思います。

昨年、サロンなどにお邪魔して介護保険制度のお話しなどさせていただくと、参加者の多くが一人暮らしの方で、「身体が弱ったら施設に入らんといいんと思うと。だけどお金もようけかかるし、いっぱい入れんじゃろ？入りとうないけど、子どもには迷惑かけられんのよ。ピンピンコロリがええなあ〜」参加者からこんな声が聴こえてきました。遠くに住む子どもたちに迷惑をかけまいと、病院にはきちんと通って健康には留意している様子は伺えましたが、その他は何もしていないといった声が多かったのです。健康は病院へ通院することだけでは保つことができないと思います。

元気に過ごすためには、「栄養」と「運動」だけじゃない！？

誰かと交流すること「社会参加」が元気の源になるんです！

話を詳しく聞いてみると、畑やウォーキングなどやっていたり、食事に気をつけていたりするなど個人で完結することを実践している方は多かったですが、「人とお話しをするのはサロンだけ」といった声もあり、いわゆる「社会参加」の機会が少ないように思いました。「身体」の健康だけでなく、「心」の健康こそ大切で、お友達とおしゃべりしたり、誰かの手伝いをしたりと他者との交流を意識的に持つことが、健康維持に欠かせないことが言われています。そのために、地域で開催しているふれあいサロンやいきいき百歳体操、公民館活動などに参加し人とふれあうことこそが、「今の元気を維持する良薬」になると思います。

中には、「何をしゃべったらいいかわからない」など他者とのおしゃべりが苦手と言われる方もいます。聞き役に徹してもいいのです。参加することに意義があるんです。それもあるべく若いうちからそういった場に慣れておくことが、歳をとったときにきっと「自分の心の栄養」になることや、「あなたがいるから私も行く」といった誰かの社会参加のきっかけになるかもしれません。

これからもイキイキとした生活を送るためのアドバイスや「ふだんのくらしのこまりごと」を解決する総合相談窓口として、様々な相談をお受けします！平日だけでなく、土日祝日もお電話での相談をお受けします**ので、お気軽にお電話ください！**

《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター ☎67-0022

大崎上島町木江5-9（木江保健福祉センター内）

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【令和 7 年 12 月 12 日 ~ 令和 8 年 1 月 8 日 お申し出分】

【生前のお礼】

- ・木江 堀内 英樹 様 (故母 セツ子様)
- ・東野 森下 義博 様 (故妻 五十鈴様)
- ・中野 若本 司 様 (故母 千歳 様)
- ・沖浦 金本 カズ子様 (故夫 正生 様)
- ・明石 今岡 静也 様 (故夫 秋雄 様)
- ・中野 木原 佳子 様 (故夫 延之 様)
- ・沖浦 大成 逸司 様 (故母 艶子 様)
- ・東野 濱田 モモエ様 (故夫 國光 様)
- ・東野 平本 達雄 様 (故弟 芳樹 様)
- ・三原市 三浦 幸重 様 (故母 渡邊修子様)

【香典返し】

- ・甘市 藤原 悦也 様 (故父 達男 様)
- ・中野 田葉 京子 様 (故夫 行宏 様)
- ・熊野町 濱中 幸司 様 (故父 順三 様)
- ・原田 越田 賢一 様 (故父 博 様)

【一般寄付】

- ・東広島 常本 敬三 様
- ・中野 檜山 善茂 様
- ・匿名 (1 名様)



在宅介護者家族会 ~2月はお休みです~

認知症の人と家族の会 ~2月定例会のご案内~

日 時：2月27日(金) 9:30~11:30 場所：オレンジハウス
対象者：認知症状がある方、在宅で介護されている方



くらしの相談会の開催について

介護、仕事、生活など、様々なお困りごとがある方の相談窓口として「くらしの相談会」を開催します。当日受付も可能ですが予約の方が優先となります。

【日 時】2月17日(火) 13:30~14:30 (受付は14:00まで)

【場 所】東野保健福祉センター

【対象者】本町にお住いの方

予約・お問い合わせは社協本所 ☎ 62-1718 (担当：井上) をお願いします。

<社協会費納入のお礼>

令和7年度社協会費のご協力をお願いいたしましたところ、多くの町民の皆様にご貴重な会費を納入して頂きました。ご協力いただいた皆様に心からお礼を申し上げますと共に、会費の納入に格別のご協力いただきました区長をはじめ、地区役員や班長、社協役員等関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

皆様からお寄せいただいた会費は、社協活動の貴重な財源として、大崎上島町の地域福祉の推進、在宅介護サービス、各種福祉事業に大切に活用させていただきます。

今後とも社協事業、会費の趣旨をご理解いただき、社会福祉協議会の活動に温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。この度のご尽力ご協力、誠にありがとうございました。

「社協だより」は、皆様からの社協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。